

令和8年4月吉日

保護者の皆様

大阪市立矢田中学校

校長 樋口 和弘

コネクトルーム開設のお知らせ

平素は本校の教育活動にご理解と協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、文科省からの「誰ひとり取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」通達を受けて本校においても、校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム:SSR）の役割を担う「コネクトルーム」を開設し支援員が常駐しております。

本校においても様々な理由により教室に入りづらい、学校に来るのが困難な生徒がいます。様々な困り感を抱えた生徒が安心して登校し、過ごせる環境として「コネクトルーム」を活用できるようにスクールカウンセラー、生活指導支援員とも連携しています。

保護者の皆様にも、お知りおきいただき活用いただければ幸いです。

SSR支援員 内田 圭紀

今年度より、矢田中学校のスペシャルサポートルーム（SSR）支援員として勤務することになりました、内田圭紀（うちだけいき）です。どうぞよろしくお願いたします。

今後、下記のような状況が見られましたら、気軽に相談いただければ幸いです。まずは、お子様の状況を伺いし、対応へのお力添えになればと考えています。

（気になる状況）

1. 基本的な生活が乱れ、朝起きられず強い倦怠感がある。
2. やる気がおきず、体調不良等で学校に行きづらい、教室には入りづらい。
3. ゲームやSNSに依存する生活が続いており、昼夜逆転している。
4. 体調不良や不眠、食欲の変化（欠食や過食）等、心や体、行動に変化が生じている。
5. 学校に行く事や、家や部屋を出る事を不安がる。
6. 人間関係に悩んでいて、登校しづらい。
7. イライラして、家族や物、ペットにあたる。 等々

面談・相談の申し込みは、教頭先生を通じてお願いします。

SSR支援員 内田 圭紀

昭和53年より36年間、大阪市立中学校に勤務後、退職し中国・上海日本人学校にて勤務、令和30年より大阪市の生活指導支援員として、市立小中学校に8年間勤務し、今年度よりSSR支援員として本校に赴任。